

# 報道資料

発表年月日 平成28年4月7日（木）  
担当部署名 奈良県医療政策部保健予防課  
担当者 戸毛・馬庭 0742-27-8612 内線 3161・3225

## 県内のインフルエンザの流行が「警報レベル」でなくなりました

奈良県のインフルエンザの流行状況については、県内54ヶ所の定点医療機関から報告された患者数が平成28年2月8日から警報レベル（定点あたり30人以上）で推移していましたが、平成28年3月28日に注意報レベルの10人を下回る9.98（人）となりました。

流行レベルは下がりましたが、引き続き手洗い・うがい・咳エチケットなどの予防を徹底しましょう。

### 1 インフルエンザの発生状況

#### ①県内の定点あたりの患者報告数の推移

- ・1月25日の週に「注意報レベル（基準値10）」を超えた。
- ・2月8日の週に「警報レベル（基準値30）」を超えた。
- ・直近の推移

期間 月/日	3/7 —3/13	3/14 —3/20	3/21—3/27	3/28 —4/3
奈良県	31.85	19.11	11.65	9.98
全国	28.20	21.13	13.81	—

#### ②ウイルスの検出状況（平成28年4月6日現在）

奈良県におけるインフルエンザウイルス検出状況は、今シーズンの検査総数97件のうち、AH1pdm09が43件、A型(香港)が15件、B型が31件検出されています。（残り8件は陰性）

### 2 予防について

基礎疾患をお持ちの方や妊婦、乳幼児、高齢者は重症化することがあるので特に注意が必要です。

- ・感染予防と感染拡大防止のため、外出先から帰った時など、こまめに手洗いやうがいをしましょう。
- ・咳やくしゃみの症状があるときはマスクをするなど、咳エチケットを徹底しましょう。
- ・日頃から十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を心がけましょう。
- ・室内の乾燥を避け、適度な湿度を保ちましょう。
- ・インフルエンザにかかったかなと思ったら、マスクを着用のうえ、早めに医療機関を受診しましょう。